

教科・科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
公民 現代社会	2	3年 情報ビジネス科 システム工学科	必修	最新 現代社会 新訂版 (実教出版)	最新図説 現社 (浜島書店)

学習目標	<p>1 現代社会について、広い視野に立って理解を深める。</p> <p>2 現代社会の基本的な問題について、主体的に考え公正に判断する力や、人間としての在り方生き方について考える力を養う。</p> <p>3 自らの個性を発揮し、文化・福祉の向上、発展に貢献する能力と、平和で民主的な社会生活の実現、推進に向けて主体的に参加・協力する態度を身につける。</p>
主な学習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における人間と文化 ・環境と人間生活 ・現代の政治・経済と人間 ・国際社会と人類の課題
評価の 観点・規準	<p>「知識・理解」・・・教科書の内容を的確に理解している。その背景にある文化を明確に読み取ることができる。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・教科書や資料を通して、自分の考えや意見をまとめることができる。</p> <p>「資料活用の技能」・・・教科書や資料集等から情報を正確に読み取ることができる。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・積極的に授業に参加している。科目に対して、自学学習などを行っている。また、グループ学習等に進んで取り組んでいる。</p>
評価の方法	<p>「知識・理解」・・・定期考査や小テスト等で適確に理解しているかを評価する。</p> <p>「思考・判断・表現」・・・グループ学習やディベートを通して自分の考え・意見を的確に表現することができるかを評価する。</p> <p>「資料活用の技能」・・・レポートの提出等を通して情報を正確に読み取ることができるかを評価する。</p> <p>「関心・意欲・態度」・・・定期考査・小テスト・授業の質問、グループ学習への取り組み態度等を総合的にみて評価する。</p>

学期	内容
1 学期	<p>第1部 私たちの生きる社会</p> <p>第1章 地球環境問題</p> <p>第2章 資源・エネルギー問題</p> <p>第2部 現代の社会と人間</p> <p>1 青年期の自己の形成</p> <hr/> <p>第1章 自分らしく生きる</p> <p>第2章 人間としてよく生きる</p> <p>第3章 日本人としての自覚</p>
2 学期	<p>2 現代の民主政治と日本国憲法</p> <p>第1章 現代国家と民主政治</p> <p>第2章 日本国憲法の基本的性格</p> <p>第3章 日本の政治機構と政治参加</p> <hr/> <p>3 現代の経済社会と国民生活</p> <p>第1章 現代の経済社会</p> <p>第2章 日本経済の特質と国民生活</p>
3 学期	<p>4 国際社会と人類の課題</p> <p>第1章 国際政治の変化</p> <p>第2章 国際経済の動向と国際協力</p> <p>第3部 共に生きる社会をめざして</p>

備考 ・ 講座の特色 ・ 履修条件 ・ 注意事項 等	<p>中学校で勉強した「公民」をさらに深める教科である。小論文の対策にもなるので、新聞やニュースなどの時事問題を取り上げる。</p>
--	--